

KIITO:

+クリエイティブゼミ vol.29 映像編 記録する映像から記述する映像へ 「映像日記 Videograph Diary」参加者募集

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。その一環として次のとおりゼミを開催しますので、ぜひご参加ください。



講義の様子



撮影の様子

ふと気がつくと、誰もがカメラを持っていて、いつでもどこでも写真や動画が撮れ、ネット上にアップでき、いくらでも閲覧できる社会になっています。映像はもはや、特定の人たちが撮って、編集して、発信するものではなく、誰もが撮影できて、誰もが被写体となって、誰もが見るものに変化しているのです。

たとえば、子どもの成長を見守るとき、新しい仲間と出会うとき、会社でものごとを決めるとき…、映像による記録は今まで以上に重要な意味を持ってくるでしょう。単に面白い、楽しい、きれい…な映像を撮るのではなく、誰のための映像なのかを考えながら、撮影し、編集し、発信しなければいけない時代が来ているのです。

記録する映像から記述する映像へ。「映像日記 (Videograph Diary)」で、映像の新しい残し方を学んでみませんか？

ゼミでは、曾和具之氏から記録映像についての講義を受け、実際に外へ出て撮影・編集を行います。最終日にゼミ生の制作した映像の発表・講評会を実施します。

|日時| 2018年7月6日(金) 19:00-21:15、13日(金) 19:15-21:15

14日(土) 13:00-18:00、20日(金) 19:15-21:15 ※全4回

|会場| KIITO 3F 3B、他

|講師| 曾和具之 (神戸芸術工科大学 プロダクト・インテリアデザイン学科 准教授)

|定員| 20名程度 (要申込、先着順) |参加費| 無料 (初心者の方でもご参加いただけます)

|主催| デザイン・クリエイティブセンター神戸 |協力| 神戸芸術工科大学

|申込み| 2018年6月8日(金) 14:00 から ウェブサイト (<http://kiito.jp/>) にて申込み受付開始

●講師プロフィール

曾和具之 (そわともゆき) / 神戸芸術工科大学 プロダクト・インテリアデザイン学科 准教授

1973年兵庫県芦屋市生まれ。芦屋市生まれ。「山、海へ行く」の街、高倉台で幼少期を過ごし、「株式会社神戸市」と言われた時代に少年期を送る。高知大学理学部、千葉大学大学院自然科学研究科を経て、2000年帰郷。現在、神戸芸術工科大学にて地域の歴史・文化・人材資源の活用に関与し、アート・デザイン活動を展開している。

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9:00-21:00 入館料無料 休館日 | 月曜 (祝日または振替休日の場合はその翌日) WEB | <http://kiito.jp/>